

CASE.2
**新商品開発等
 支援事業**



分電盤の左横に設置されているのが「HEMS」。コンパクトで場所を取らない大きさ



県内公共施設に設置している太陽光発電パネル。架台は自社製から他社のもまで幅広く設置し、常に試験データをとっている

沖縄の将来を見据えた

太陽光発電

遠隔監視システムの開発

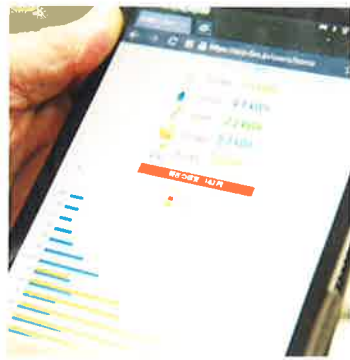
株式会社 日進ホールディングス

採択ビジネスプランを始めたきっかけを教えてください。

当社は、創業当時より各メーカーの太陽光発電用パネルに対応できる架台を加工販売しています。試行錯誤を繰り返す中で、地域の環境に適した製品が必要だと感じました。沖縄でも太陽光発電が一般的に普及してきましたが、台風被害や塩害で故障しても、お客様がそれに気づくのは翌月の明細を確認してからでした。そこで、設置されたお客様の太陽光発電システムを長期安定運用させるため、発電状況を遠隔監視するシステムを開発しようと思ったのです。

プランの内容を教えてください。

太陽光発電遠隔監視システムは、太陽光パネルやパワーコンディショナーのメーカーを選ばずに、遠隔監視ができる業界初のシステムです。ホームエネルギーマネジメントシステム、略称「HEMS（ヘムス）」と言います。これを太陽光発電システムと接続すると、随時監視が可能になり、台風後の故障や普段の不具合の早期発見につながります。異常発生時の迅速な復旧作業はもちろん、専用サイトで常に発電状況や収支表が見られます。システムは離島であっても監視可能なので、例えば石垣島のお客様の太陽光



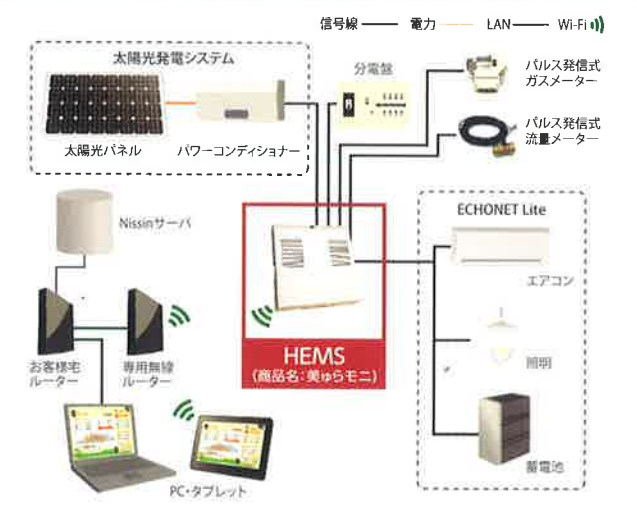
スマートフォンでの確認画面。わかりやすいラフになっている

パネルが故障しているのすぐにわかり、お客様と連絡を取って修理班を迅速に派遣できるんです。また、「HEMS」は太陽光発電だけでなく、ガスや水道メーターと接続することで、パソコンやタブレット、スマートフォンから各エネルギーのデータを確認できます。

支援を受けた感想をお聞かせください。

エネルギー分野で支援を受けられたということがまず一番の喜びでした。これまでにあまり例がなかった分野だと思えますので、採択して下さったこと自体、当社の取り組みが評価された証だと思います。また、支援を受けられたことは、将来に向けての大きな一歩になりました。この信頼を10倍、20倍にして返していくつもりです。

太陽光発電遠隔監視システムの構成図



株式会社 日進ホールディングス

ビジネスプラン名

太陽光発電遠隔監視システムの開発事業

分野 環境

代表者：津嘉山 貞雄
 設立：1989年
 資本金：3,000万円
 住所：宜野湾市長田4-4-13
 TEL：098-892-3339
 URL：http://www.sus-nissin.com/



代表取締役の津嘉山貞雄さん